

「北方地域ユネスコエコパーク準拠点施設(旧下鹿川小学校)整備基本設計」に関する意見募集結果一覧

○意見募集期間:令和8年5月8日(金曜)～令和8年5月29日(金曜日)

○結果:提出者14名(提出された意見21件)

NO	分類	意見の原文	本市の考え方
1	整備方針	交流の場所ができるだけで有難いです。よろしく願います。	<p>これまでの間、旧下鹿川小学校を宿泊滞在型施設として整備していく検討を進めてきたところであり、令和7年度に実施しました再度の基本設計においては、旧校舍棟の活用時よりも概算工事費が安価ではあったものの、依然として当初想定よりも高額となったところです。そこで、施設整備費用のさらなる抑制策はもとより、改めて準拠点施設に備えるべく機能について、専門的知識経験を有するアドバイザー、地元住民、整備推進委員会で協議を行い、宿泊機能を伴わない交流拠点施設1棟のみの整備とする方向で決定してまいりました。</p> <p>上鹿川地区には宿泊機能を備えた鹿川キャンプ場があることから、鹿川地区を一体的に捉え、相乗効果が発揮できる施設整備となるよう地元住民やアドバイザー等の意見を伺いながら着工に向け取り組んでまいります。</p>
2	整備方針	お願いするしかありません。	
3	整備方針	計画通りしてください。	
4	整備方針	施設を早めに作ってほしい。	
5	整備方針	当地区は、過疎化が進むばかりです。時間がありません。出来るだけ早い着工をお願いします。	
6	整備方針	少しでも早めの着工をお願いします。待っています。	
7	整備方針	良いことです。	
8	整備方針	交流の場所ができるだけで有難いです。	
9	整備方針	早く着工してほしい。	
10	整備方針	毎回の説明会に出席できずどのようになっているか分かりませんが、1日でも早くできるように願っています。	
11	整備方針	誰でも使えるようにしてほしい。気軽に使用できる施設が欲しい。	<p>本施設は、ユネスコエコパークの情報発信はもとより地元住民、観光客など誰でも気軽に多くの方に親しまれ利用される施設となるよう整備を進めてまいります。</p>
12	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流施設だけは建設してほしい</li> <li>・農産物を販売するスペースの確保をしてほしい</li> <li>・災害時の居住スペース(保存食や水の備蓄、シャワー設備等)</li> <li>・現在、災害などおこれば体育館の利用だが、空調設備がないことや寝具(毛布)など持ち込むのが大変</li> </ul>	<p>本施設は、ユネスコエコパークエリアの玄関口として役割を果たすため、インフォメーション機能やカフェスペース(休憩所)、トイレ、自動販売機(冷食等含む)、学習・研修等用設備、調理場、シャワー、空調設備を備え、登山やキャンプに来られた方の憩いの場、地元住民のイベント開催、子どもの学習・体験など、様々な場面で利用できる施設として整備してまいります。</p> <p>また、災害時の利用につきましては、具体的な活用方法を含め今後検討してまいります。</p>
13	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流施設は、MUSTで必要</li> <li>・グラウンド使用時に近くにトイレがない。体育館トイレは使用出来ず、研修館は遠い。</li> <li>・簡易な調理場がないので交流施設が大事。</li> <li>・イベント時の労働汗を流すシャワーが必要。</li> <li>・地区内外の人たちにも有効でたいがいの人には友好の場となりうる。</li> </ul>	
14	その他	過疎化がすごい勢いで進んでいる。地域の活性化でなく、活力が低下している、その起爆剤として交流人口の増加が必要です。そのために、この施設は必ず必要です。人が集まれる施設をお願いします。	<p>令和8年4月の北方町の高齢化比率は、52.8%となっていることから、当地域も高齢化社会に対応した活性化対策が喫緊の課題となっています。また、祖母・傾・大崩ユネスコエコパークに登録されてから令和9年に10周年を迎え多くの観光客が訪れることが想定されます。今後、本施設を鹿川地域の拠点施設として整備し、多くの観光客等が訪れやすい環境に整えることで、人との交流を活性化させるとともに、本施設等に関する情報発信に努め、更なる交流人口の増加を図ります。</p>